
京田辺市
子ども・子育て支援に関するアンケート調査
(就学前児童の保護者・小学生の保護者)
結果一部抜粋資料

令和6（2024）年6月

調査結果（就学前児童、小学生共通）

ご家族の生活状況について

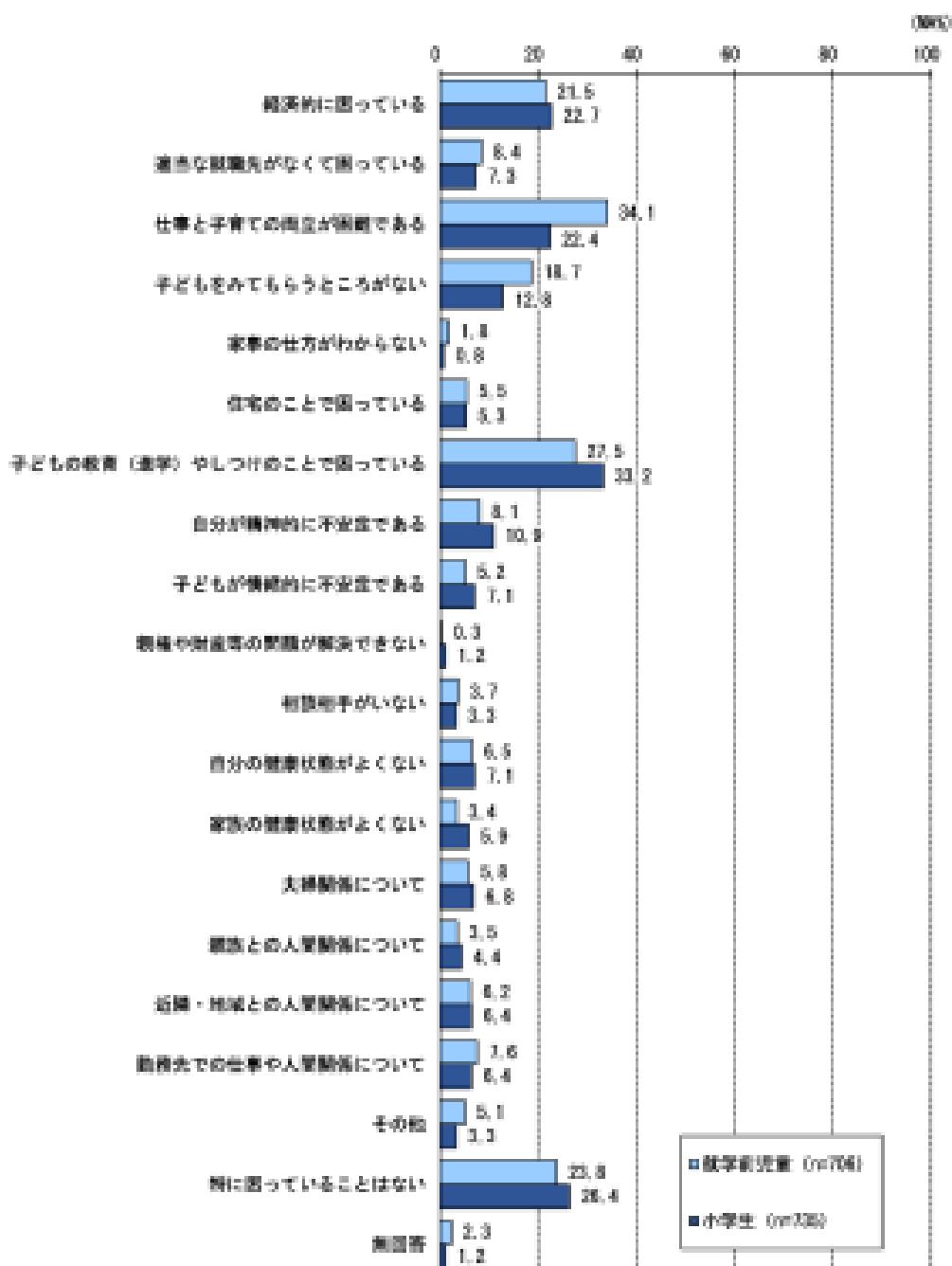
あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。(MA)

※問13（就学前児童）問13（小学生）

【全体】

- 憂みや不安を感じることについて、就学前児童では「仕事と子育ての両立が困難である」が34.1%と最も多くなっており、小学生では「子どもの教育（進学）やしつけのことで困っている」が33.2%と最も多くなっています。

【悩みや不安を感じること (MA)】



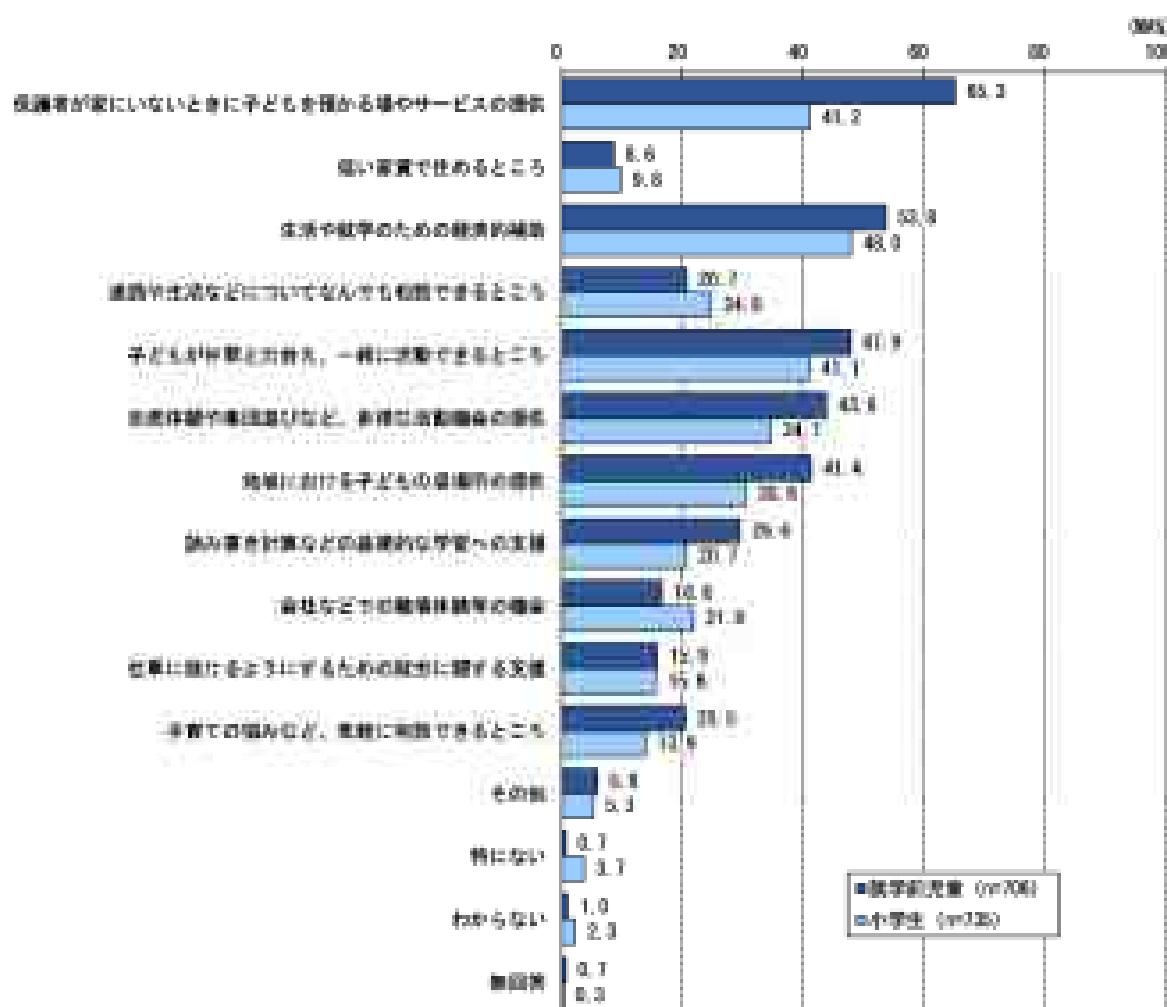
子どもや保護者にとって、現在または将来的に、どのような支援があるとよいと思いませんか。(MA)

※問14（就学前児童）問14（小学生）

【全体】

- あるとよいと思う支援について、就学前児童では「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」が 65.3%と最も多く、小学生では「生活や就学のための経済的補助」が 48.0%と最も多くなっています。

【あるとよいと思う支援 (MA)】



お子さんの育ちをめぐる状況について

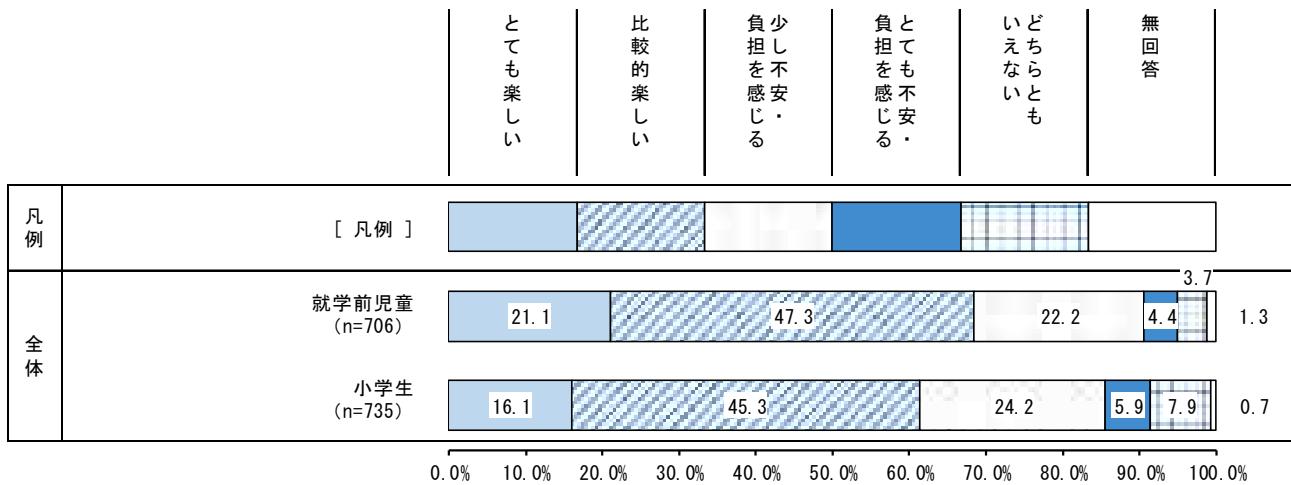
子育てについて、今のお気持ちに一番近いものをお答えください。

※問18（就学前児童）問17（小学生）

【全体】

- 子育てへの気持ちについて、「とても楽しい」「比較的楽しい」を合わせた“楽しい人”は就学前児童が 68.4%と、小学生の 61.4%と比較して 7.0 ポイント多くなっています。

【子育てへの気持ち】



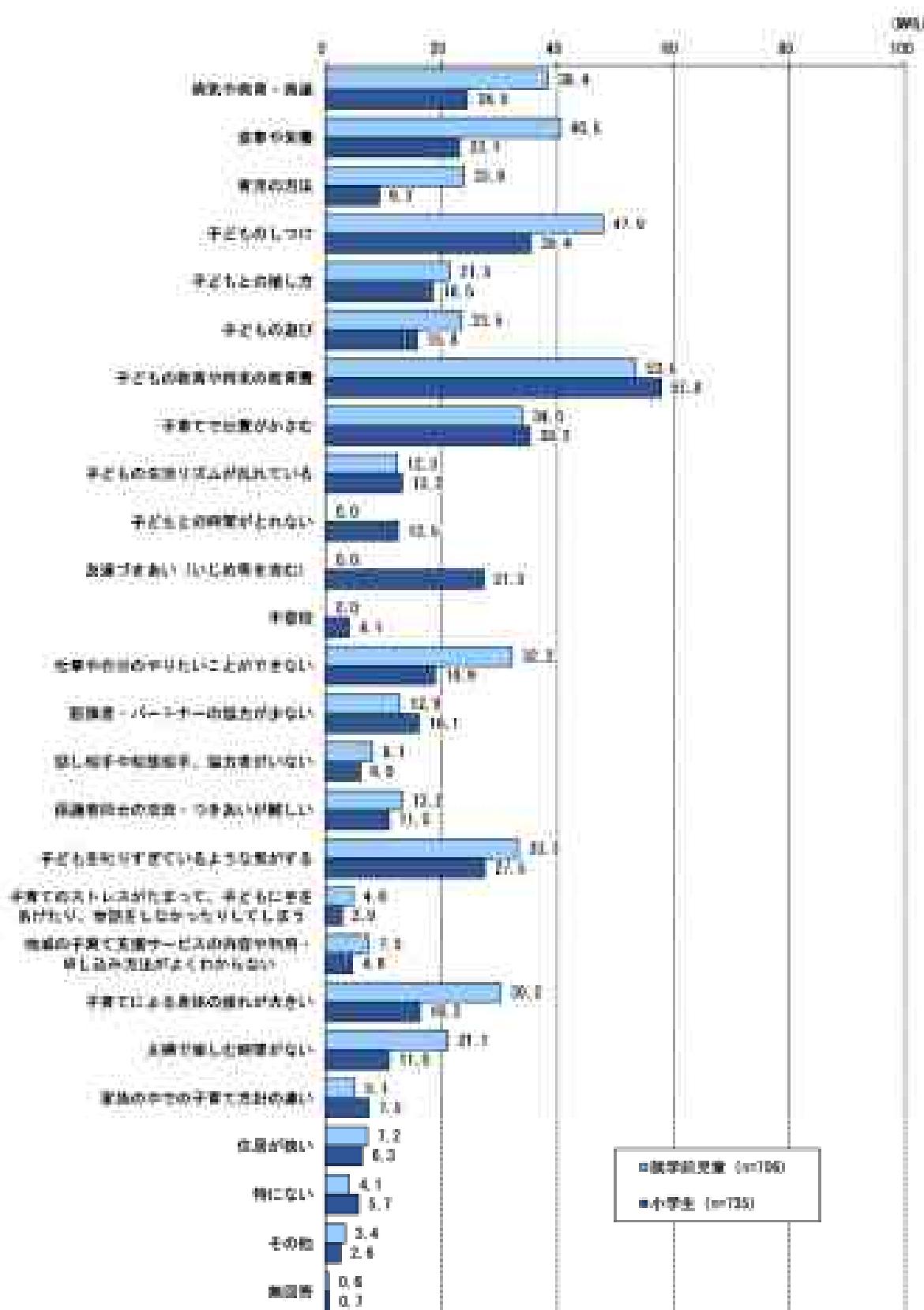
お子さんを育てていて、あなたが日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。(MA)

※問20（就学前児童）問19（小学生）

【全体】

- 悩んでいることや不安に感じることについて、就学前児童、小学生ともに「子どもの教育や将来の教育費」が最も多くなっています。

【悩んでいることや不安に感じること (MA)】



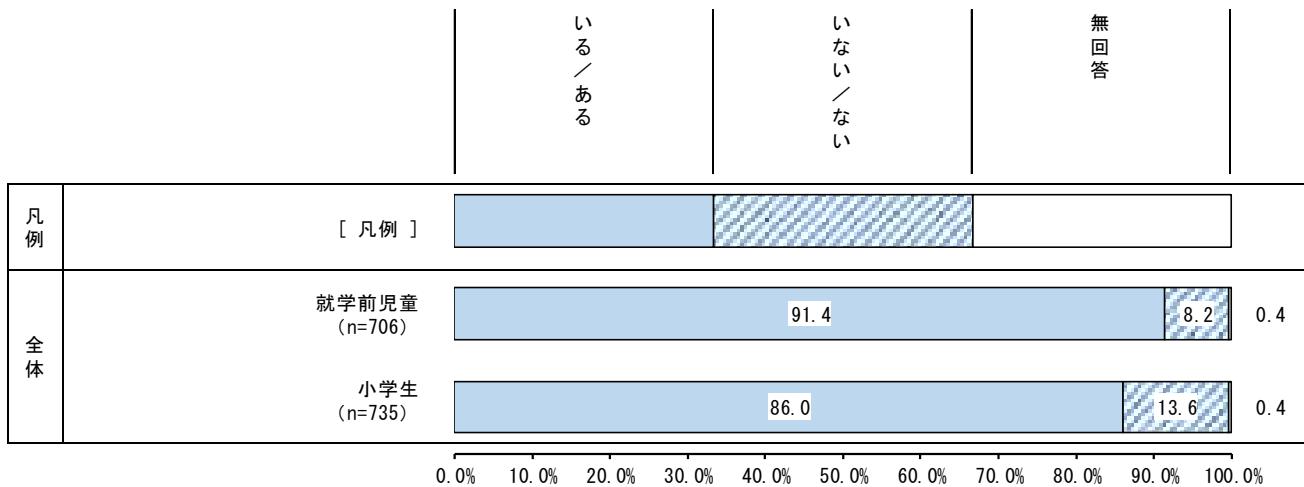
お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。

※問 21（就学前児童）問 20（小学生）

【全体】

- 相談できる人や場所の有無について、就学前児童、小学生ともに「いる／ある」が多くなっている一方、小学生では「いない／ない」が 10.0%以上います。

【相談できる人や場所の有無】



お子さんの病気の際の対応について

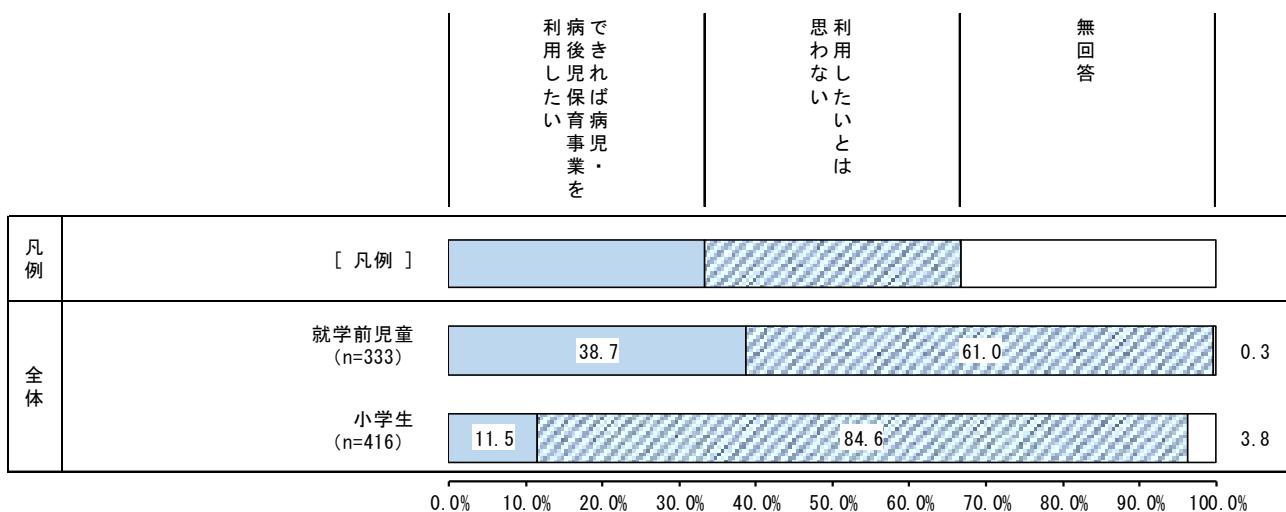
お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所（園）、学校などを休んだ際、できれば病児・病後児保育事業を利用したいと思いましたか。

※問 39-2（就学前児童）問 28-2（小学生）

【全体】

- 病児・病後児保育事業の利用希望について、「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」が小学生では 11.5%となっているのに対し、就学前児童では 38.7%となっており、小学生と比較して 27.2 ポイント多くなっています。

【病児・病後児保育事業の利用希望】



お子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

※平日の教育・保育を利用する方のみ回答

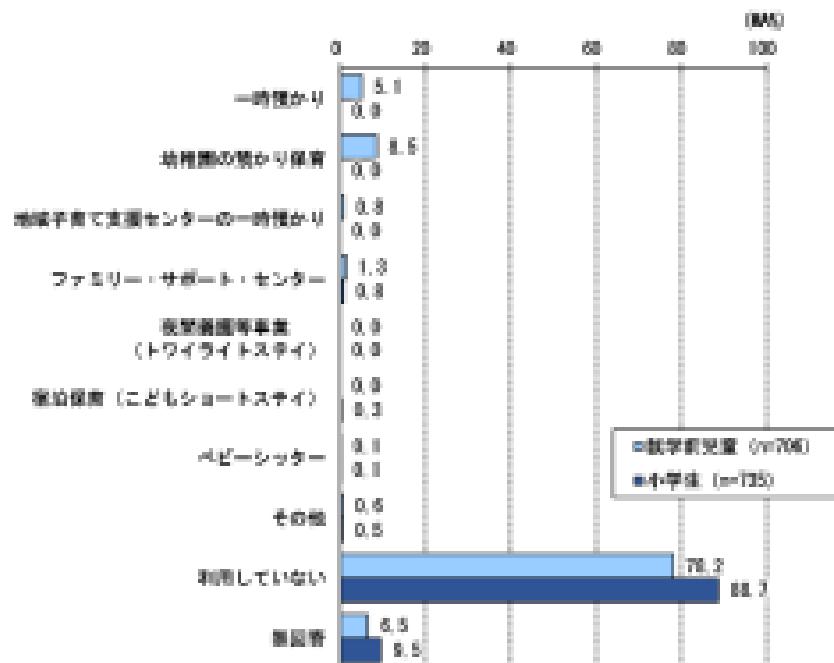
お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。（MA）

※問40（就学前児童）問29（小学生）

【全体】

○ 利用している事業について、就学前児童、小学生ともに「利用していない」が最も多くなっています。

【利用している事業（MA）】



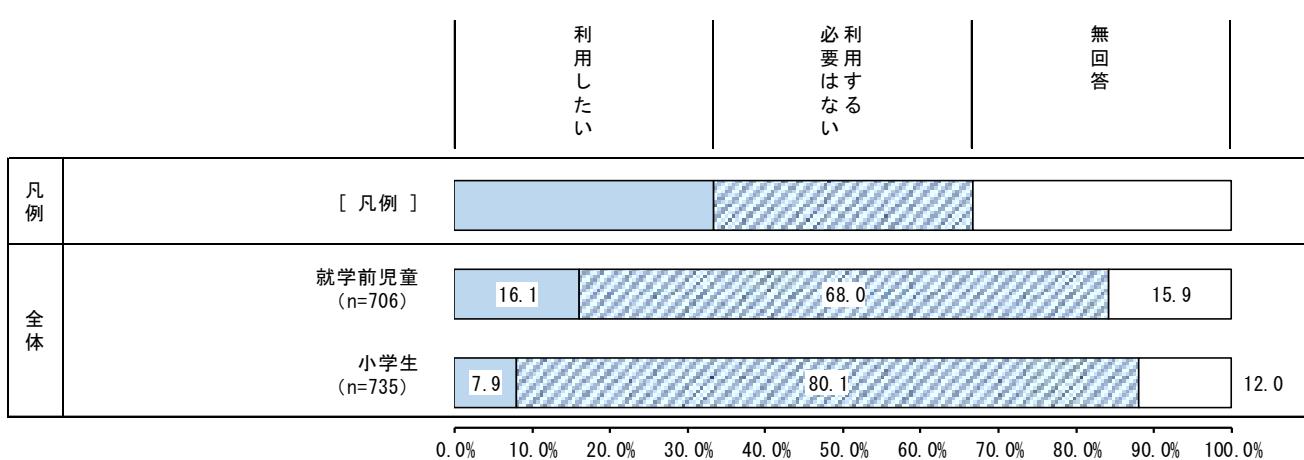
保護者の用事により、お子さんを泊りがけで保護者以外にみてもらわなければならないことがある時に、宿泊保育（こどもショートステイ）を利用したいですか。

※問43（就学前児童）問31-2（小学生）

【全体】

○ 宿泊保育（こどもショートステイ）の利用希望について、「利用したい」が小学生では7.9%となっているのに対し、就学前児童では16.1%となっており、8.2ポイント多くなっています。

【宿泊保育（こどもショートステイ）の利用希望】



育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

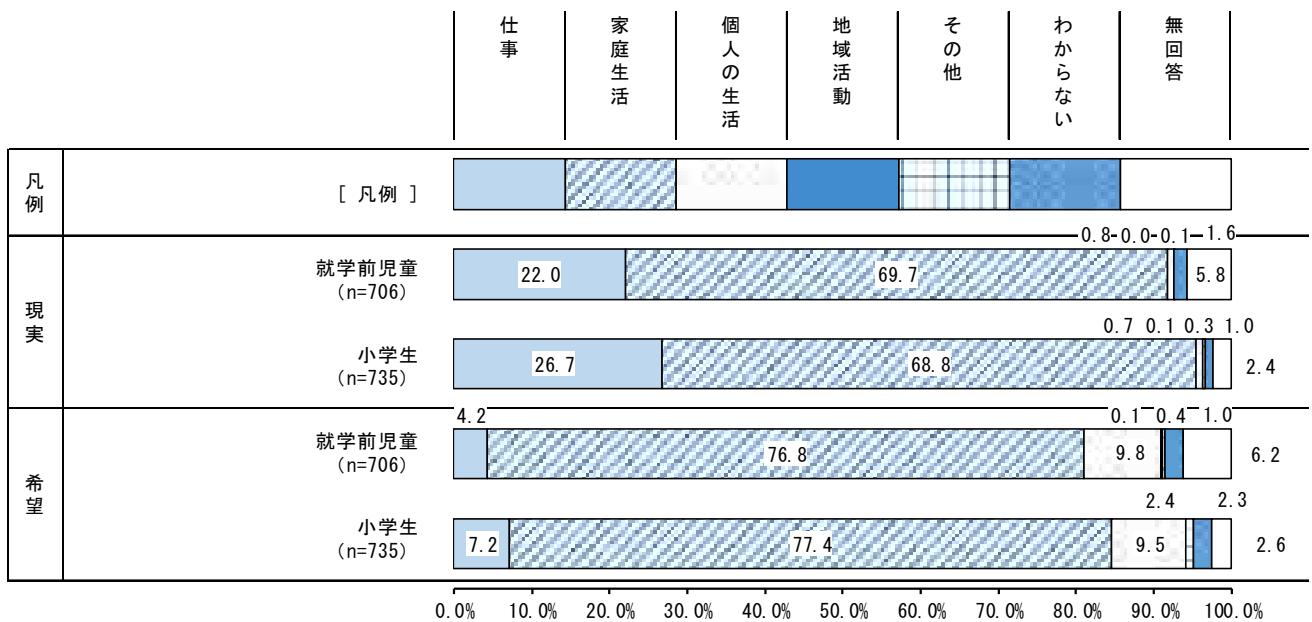
生活の中での優先度について、あなたの現実として優先しているものと、あなたが優先したいもの（希望）をそれぞれお答えください。

※問 48（就学前児童）問 32（小学生）

【全体】

- 優先度について、現実、希望ともに「家庭生活」が最も多くなっています。
- 就学前児童、小学生ともに現実では「仕事」が20.0%を超えており、多くなっています。

【優先度】



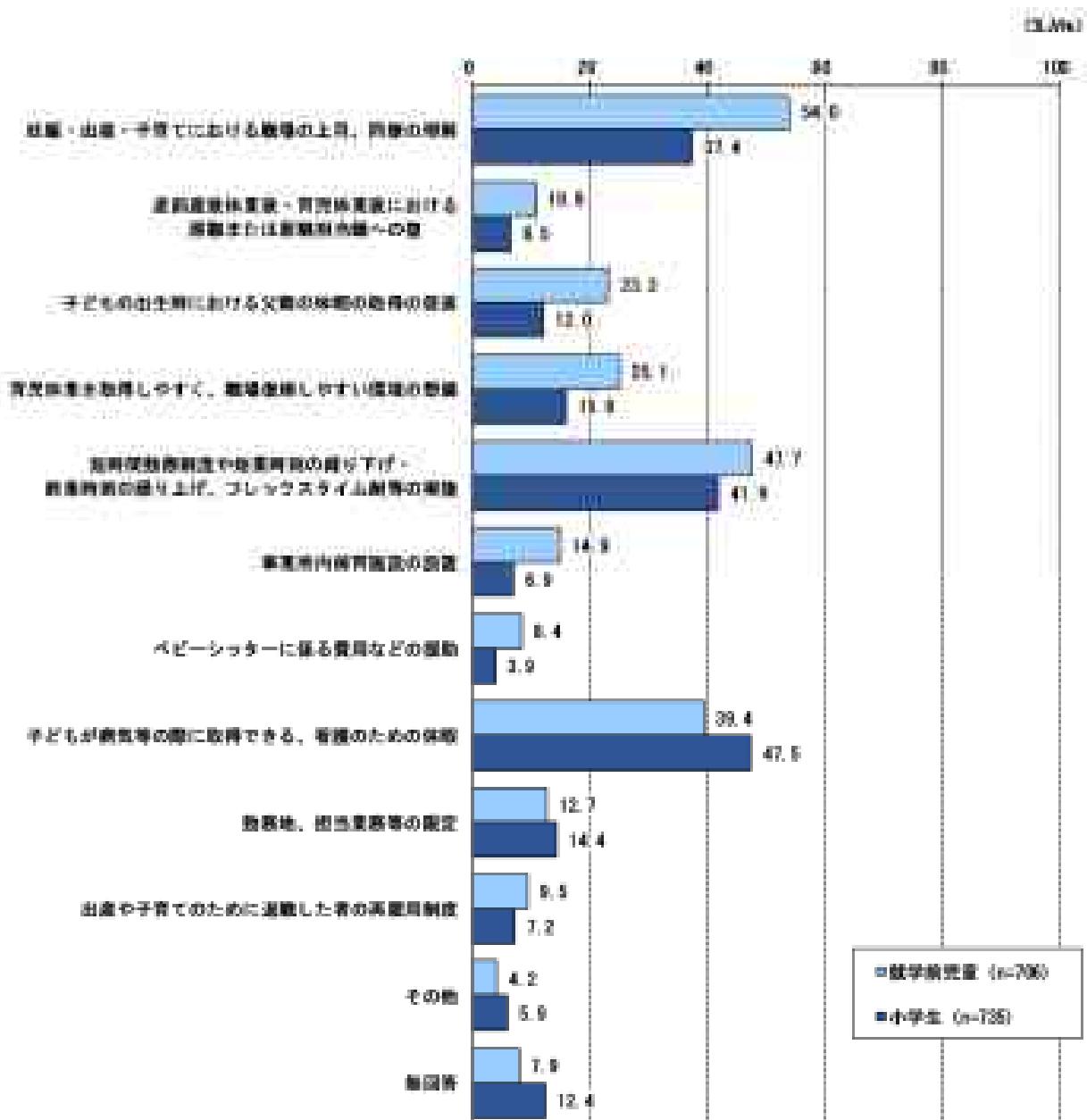
仕事と子育てを両立するために、職場環境に求めることは何ですか。(3LA)

※問49（就学前児童）問34（小学生）

【全体】

- 仕事と子育てを両立するために職場環境に求めることについて、就学前児童では「妊娠・出産・子育てにおける職場の上司、同僚の理解」が54.0%と最も多くなっており、小学生では「子どもが病気等の際に取得できる、看護のための休暇」が47.5%と最も多くなっています。

【仕事と子育てを両立するために職場環境に求めること（3LA）】



子育てのストレスについて

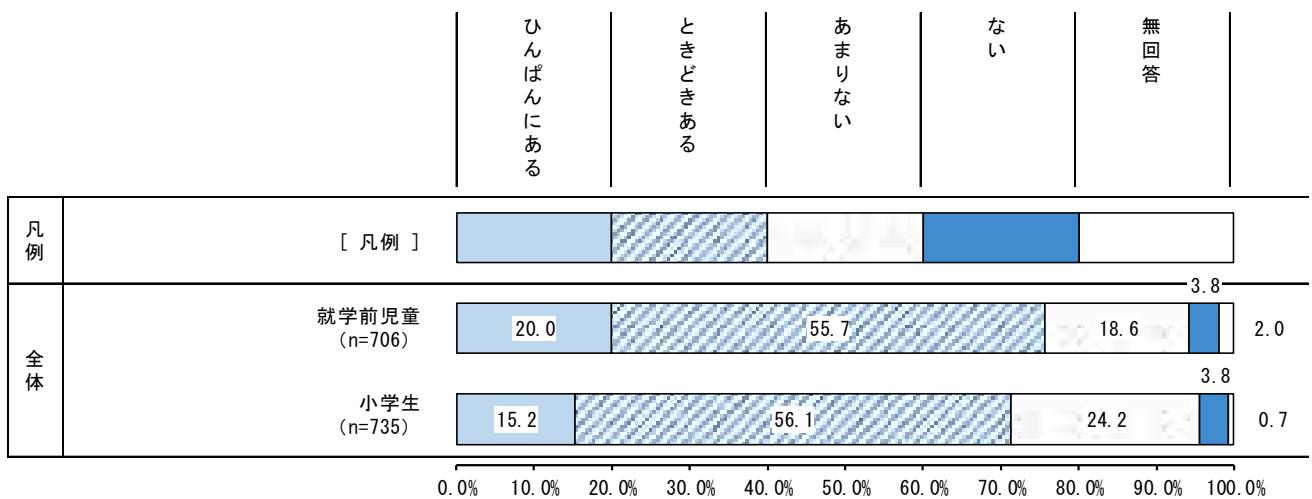
子育てにストレスを感じることがありますか。

※問 50（就学前児童）問 35（小学生）

【全体】

- 「ひんぱんにある」「ときどきある」を合わせた“ストレスを感じる人”は就学前児童、小学生ともに 70.0%超えており、多くなっています。

【子育てにストレスを感じることがあるか】



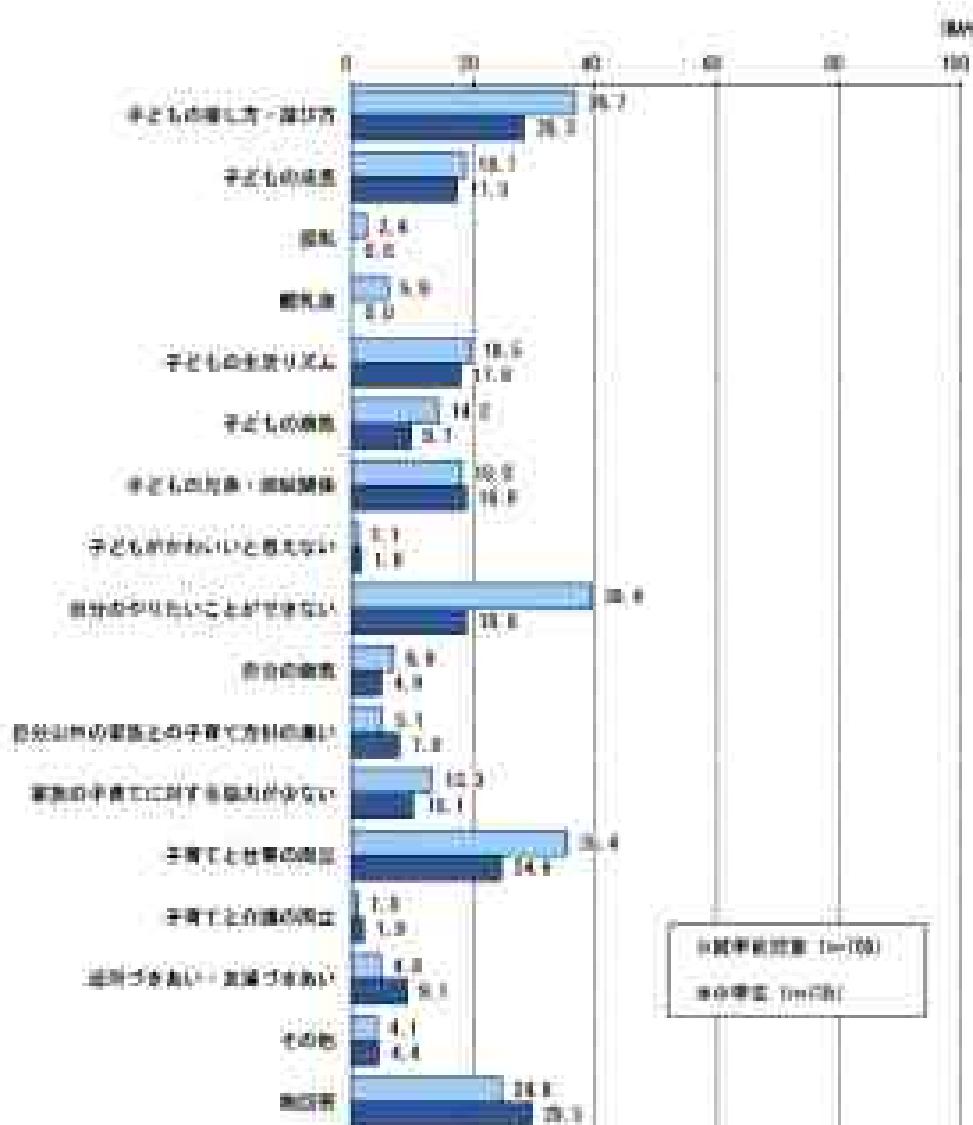
ストレスを感じる時はどんな時や、どんなことですか。(MA)

※問 50-1（就学前児童）問 35-1（小学生）

【全体】

- どんな時や、どんなことについて、就学前児童では「自分のやりたいことができない」が 39.4%で最も多く、小学生では「子どもへの接し方・遊び方」が 28.3%で最も多くなっています。

【どんな時や、どんなことか (MA)】



子育て支援対策の全般について

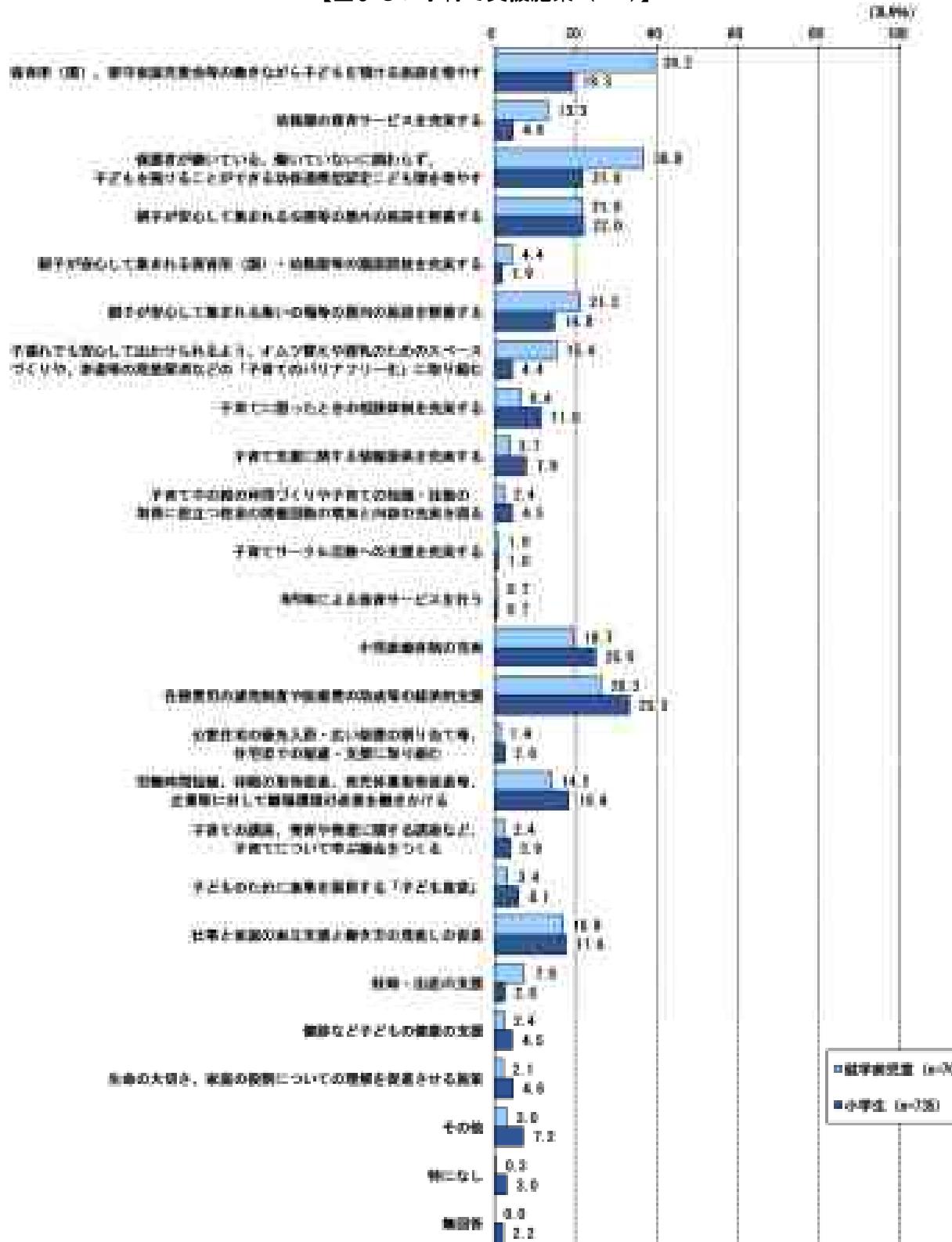
あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(3LA)

※問 56（就学前児童）問 41（小学生）

【全体】

- 望ましい子育て支援施策について、就学前児童では「保育所（園）、留守家庭児童会等の働きながら子どもを預ける施設を増やす」が39.2%と最も多く、小学生では「各種費用の減免制度や医療費の助成等の経済的支援」が33.3%と最も多くなっています。

【望ましい子育て支援施策（3LA）】



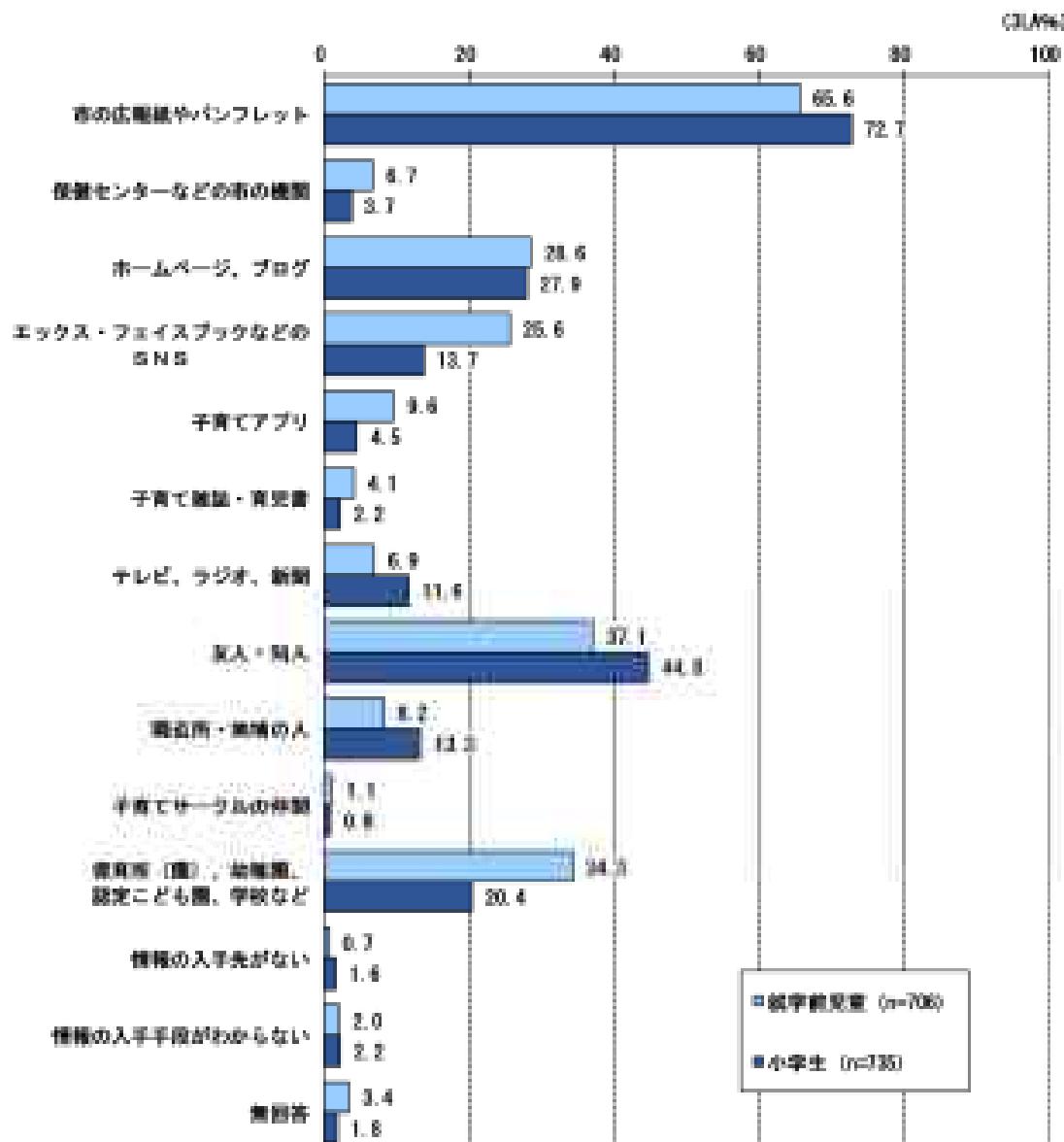
子育てに必要な施策などの情報をどのように入手していますか。(3LA)

※問57（就学前児童）問42（小学生）

【全体】

- 子育てに必要な施策などの情報の入手先について、就学前児童、小学生ともに「市の広報紙やパンフレット」が最も多くなっています。

【子育てに必要な施策などの情報の入手先 (3LA)】



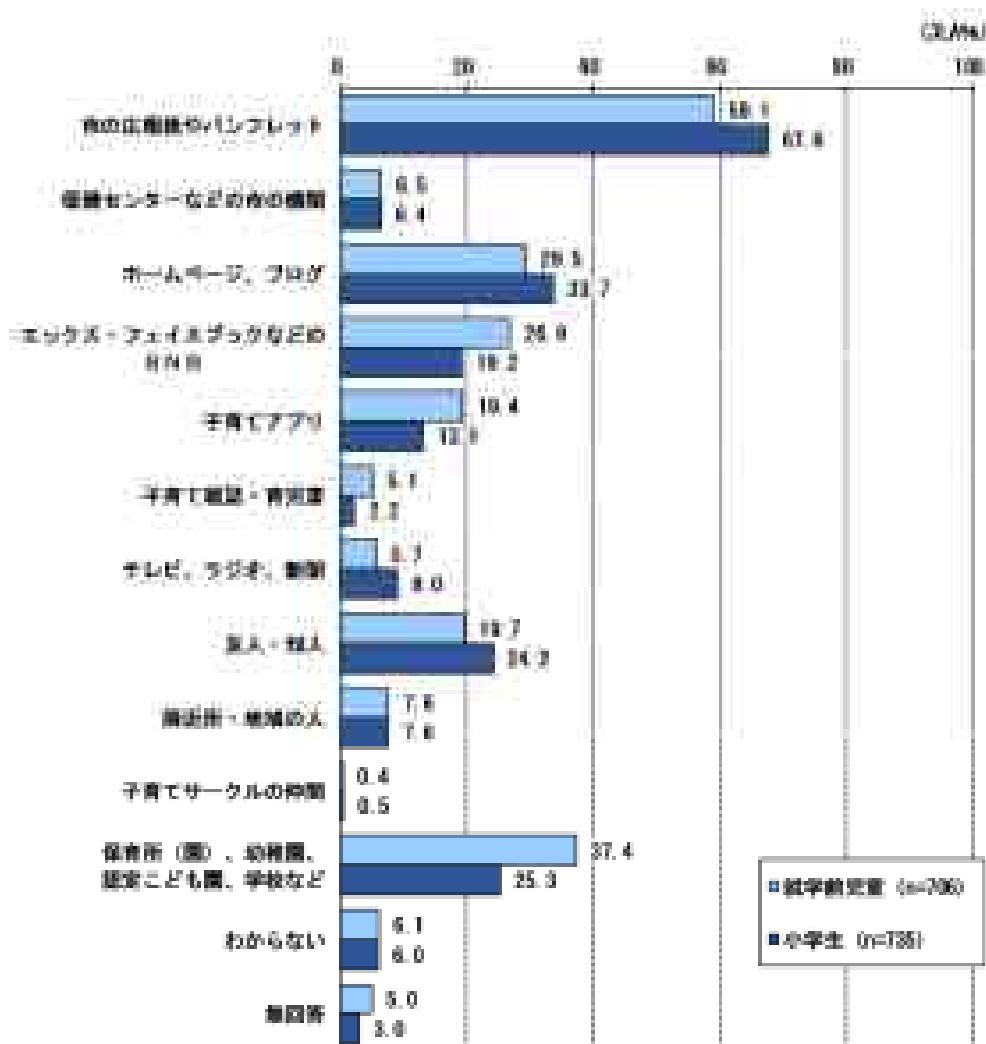
子育てに必要な施策などの情報をどのように入手したいですか。(3LA)

※問 58（就学前児童）問 43（小学生）

【全体】

- 子育てに必要な施策などの情報の希望入手先について、就学前児童、小学生ともに「市の広報紙やパンフレット」が最も多くなっています。

【子育てに必要な施策などの情報の希望入手先 (3LA)】



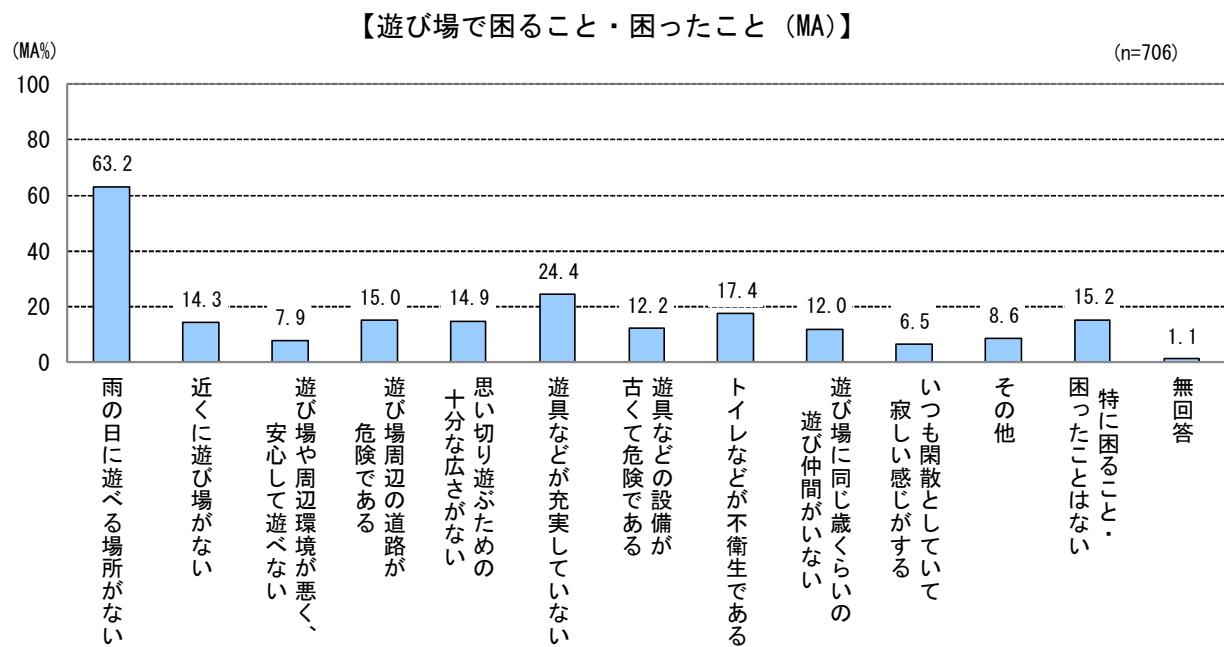
調査結果（就学前児童のみ）

お子さんの育ちをめぐる状況について

問25 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。（MA）

【全体】

- 遊び場で困ること・困ったことについて、「雨の日に遊べる場所がない」が 63.2%で最も多く、次いで「遊具などが充実していない」が 24.4%、「トイレなどが不衛生である」が 17.4%となっています。



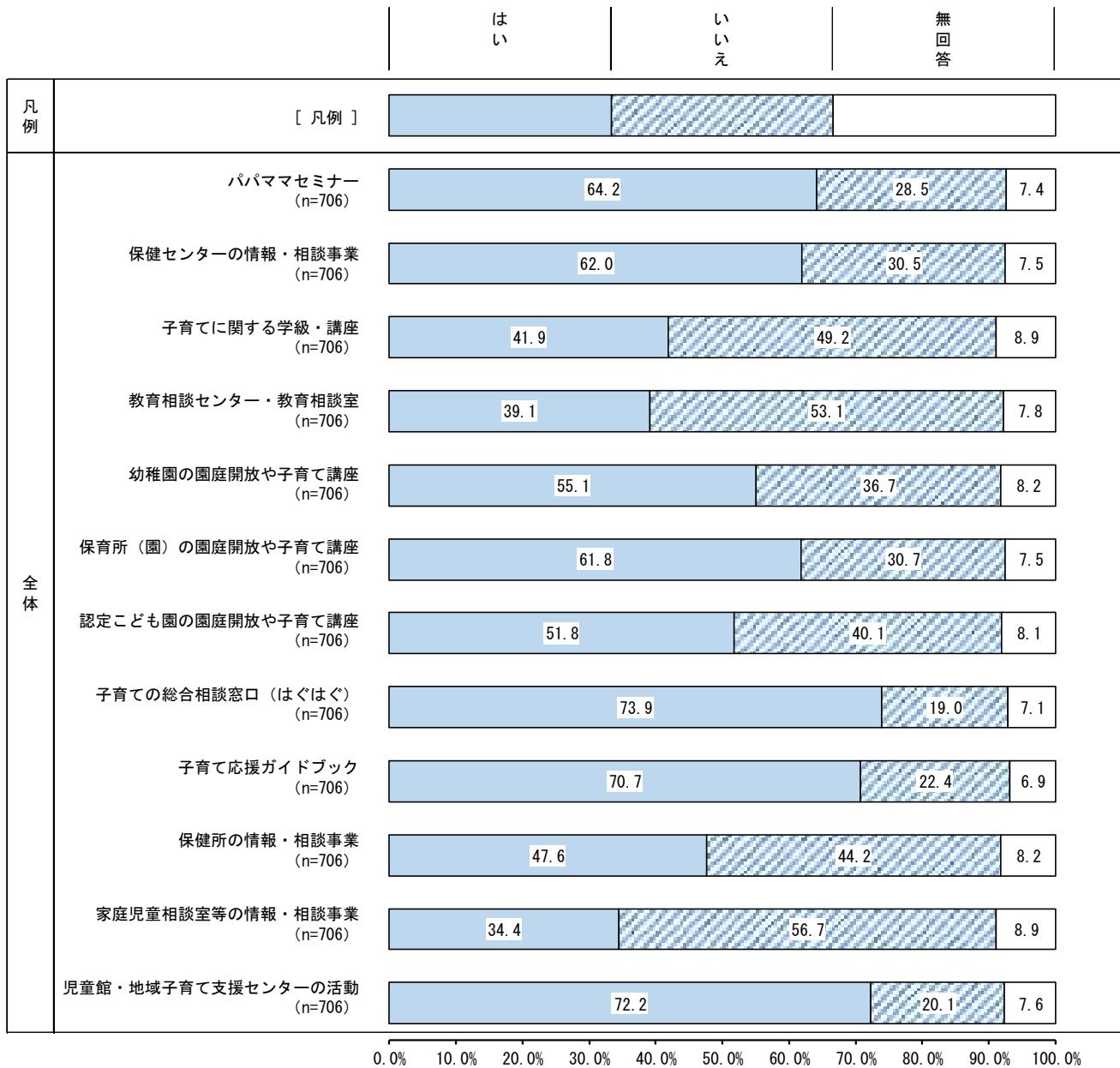
お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問38（1）京田辺市が行っている事業を知っていますか。

【全体】

- 京田辺市が行っている事業の認知について、「はい」は子育ての総合相談窓口（はぐはぐ）が73.9%、児童館・地域子育て支援センターの活動が72.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「いいえ」は家庭児童相談室等の情報・相談事業が56.7%、教育相談センター・教育相談室が53.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【京田辺市が行っている事業の認知】

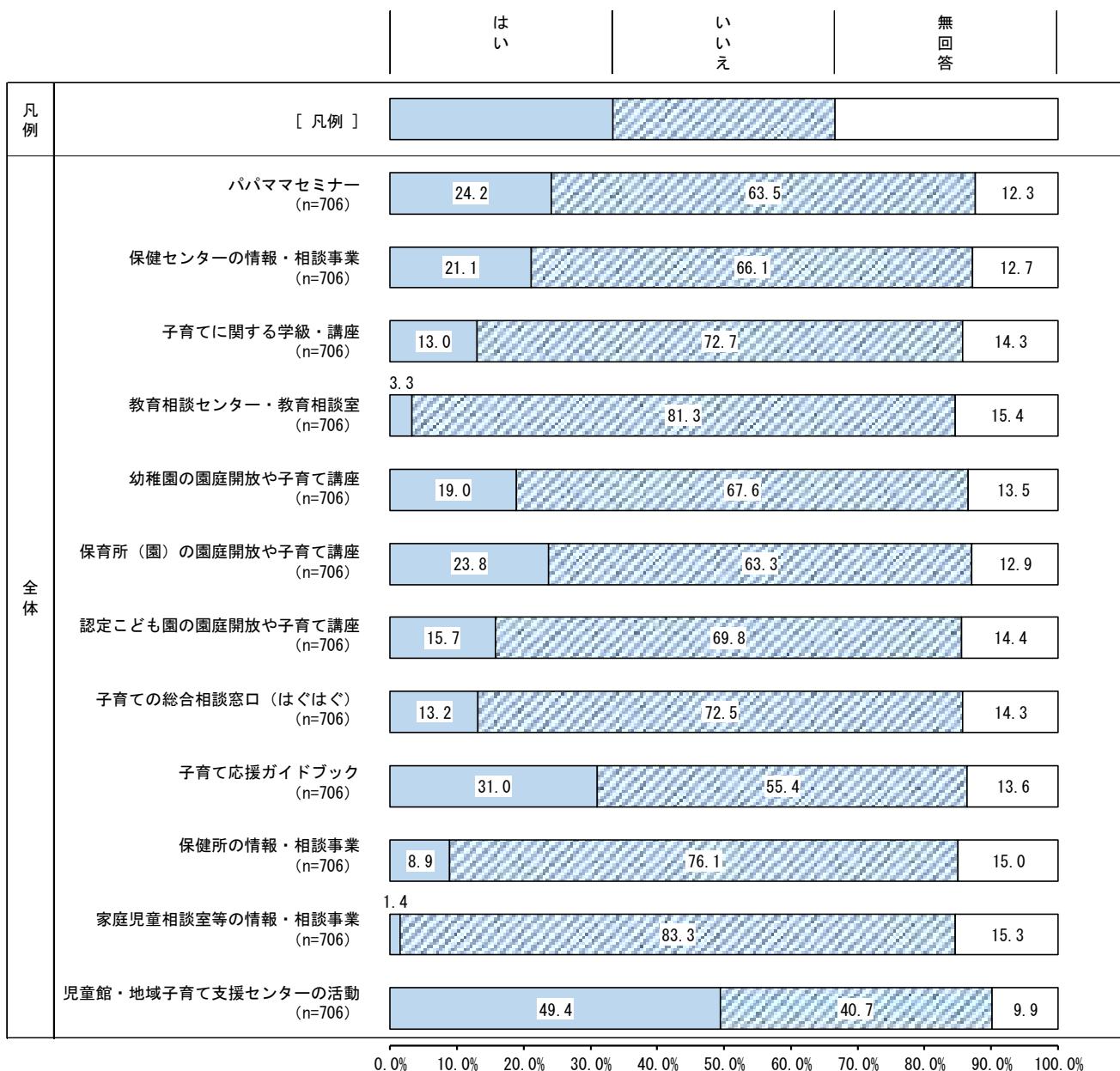


問38（2） 京田辺市が行っている事業を利用したことがありますか。

【全体】

- 京田辺市が行っている事業の利用について、「はい」は児童館・地域子育て支援センターの活動が49.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「いいえ」は家庭児童相談室等の情報・相談事業 83.3%、教育相談センター・教育相談室が81.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【京田辺市が行っている事業の利用】

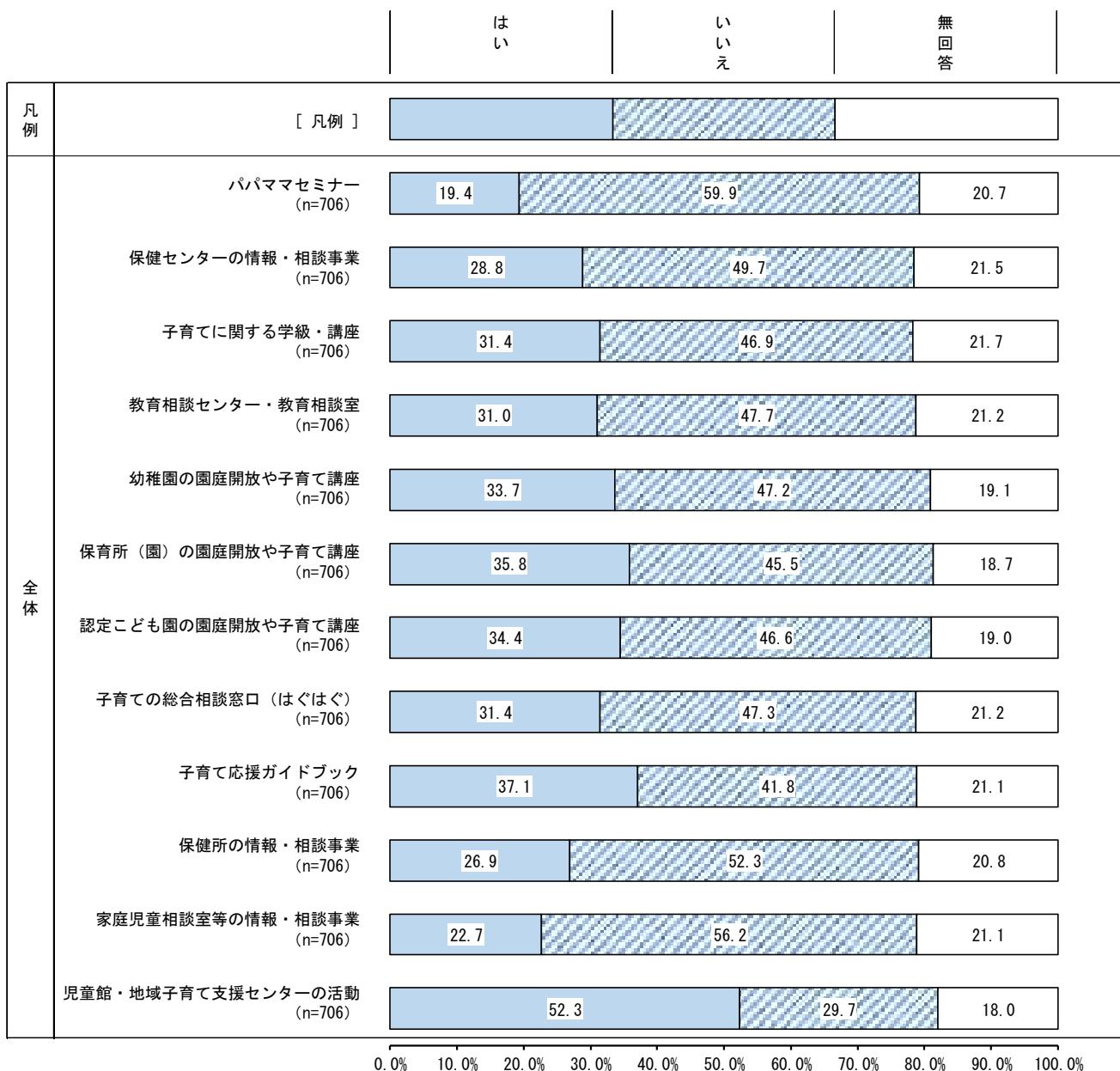


問38（3） 京田辺市が行っている事業を今後利用したいと思いますか。

【全体】

- 京田辺市が行っている事業の利用希望について、「はい」は児童館・地域子育て支援センターの活動が52.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「いいえ」はパパママセミナーが59.9%、家庭児童相談室等の情報・相談事業56.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【京田辺市が行っている事業の利用希望】

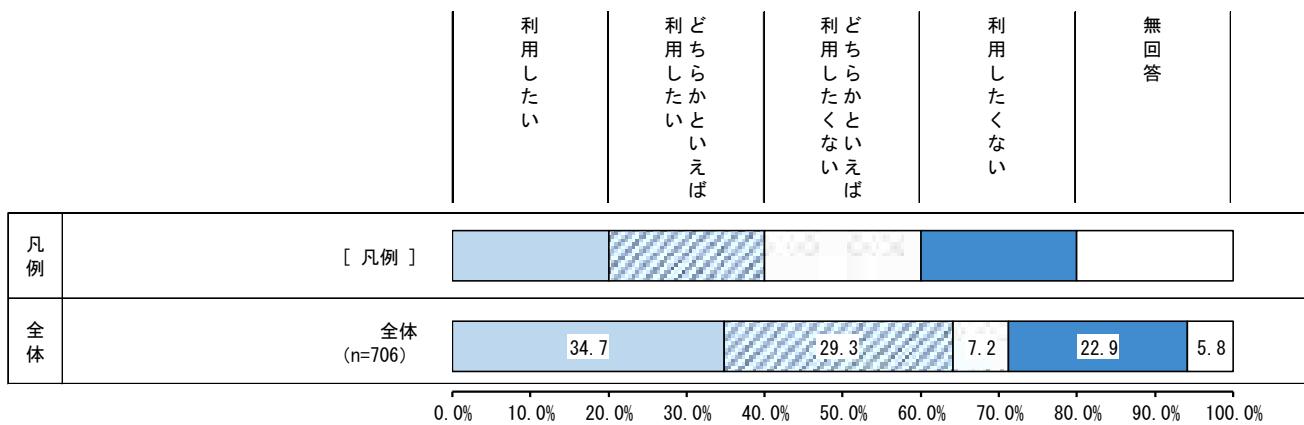


問59 令和8年度から始まる「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用したいですか。

【全体】

- こども誰でも通園制度（仮称）の利用希望について、「利用したい」が34.7%で最も多く、次いで「どちらかと言えば利用したい」が29.3%、「利用したくない」が22.9%となっています。

【こども誰でも通園制度（仮称）の利用希望】

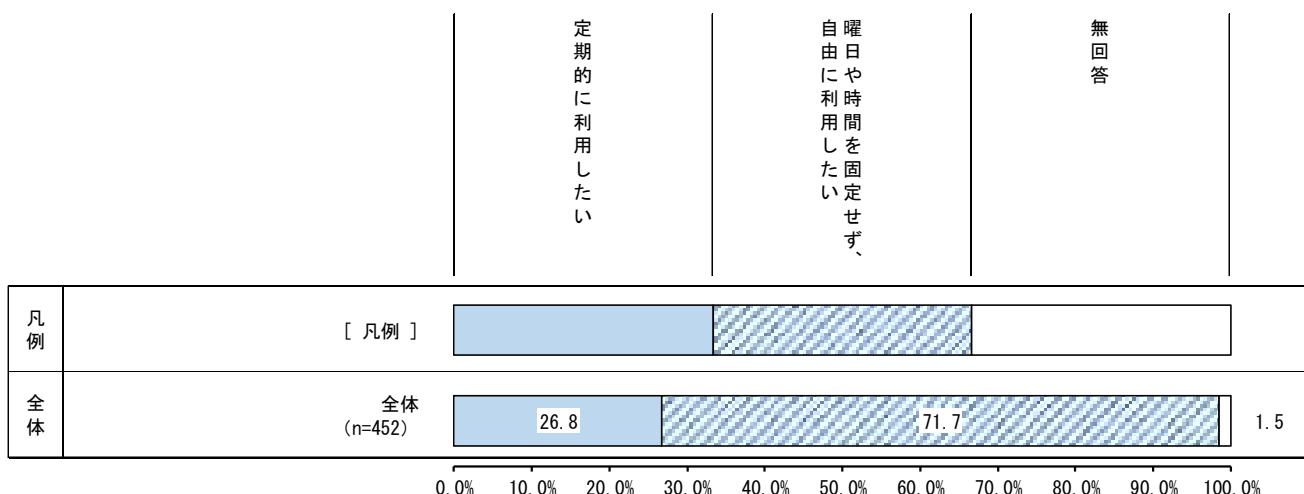


問59-1 「こども誰でも通園制度（仮称）」をどのように利用したいですか。

【全体】

- こども誰でも通園制度（仮称）をどのように利用したいかについて、「定期的に利用したい」が26.8%、「曜日や時間を固定せず、自由に利用したい」が71.7%となっています。

【こども誰でも通園制度（仮称）をどのように利用したいか】



調査結果（小学生のみ）

問20-4 子育てをする上で、学校に期待することはどのような点ですか。（3LA）

【全体】

- 子育てをする上で、学校に期待することについて、「わかりやすい授業を行い、基礎的な学力がつくこと」が 72.1%で最も多く、次いで「こころの教育を充実すること」が 40.4%、「児童・生徒の立場に立って、子どもとの信頼関係を強めること」が 38.6%となっています。

【子育てをする上で、学校に期待すること（3LA）】

